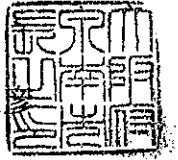


泉南施整第 66 号  
平成 19 年 4 月 27 日

国土交通省道路局長 殿

泉南市長 向井 通



### 中期計画に関する意見

豊かな市民生活と活力あふれる産業活動などを支えていくためには、都市基盤の整備を今後とも推進していく必要がある。

とりわけ、豊かさを実感し、安全で安心、快適に暮らせるまちづくりを進めていくためには、道路整備は必要不可欠であり、本市においても次のような幹線道路の整備を重点的に進めていく必要がある。

- ① 新家駅付近をはじめとする踏切渋滞を緩和するためのバイパス道路等の整備
- ② まちづくりの拠点となる駅前の交通結節点の整備
- ③ 本市にとって危惧される「東南海・南海地震」に備えた緊急輸送道路の整備
- ④ 未整備の都市計画道路の整備を促進し、市域内幹線道路のネットワークの強化

これらの幹線道路の整備に加えて、日常生活に密着した生活道路については、安全で快適な歩行空間の確保、バリアフリー化、また緊急車両の進入を容易にする狭隘道路の拡幅整備等、生活環境の改善が実感できるような整備を進めていく必要がある。

また、計画的なアセットマネジメントを推進し、既存ストックの延命化や緊急避難路を確保するための橋梁耐震化を図るためにも道路特定財源を活用し、豊かで安全な市民生活の実現に取り組んでいくことが必要である。

本市においてはまちづくりを進めていくうえで、今後とも道路整備を促進していくことが重要であり、中期計画の策定に当たっては、これらのことを踏まえて道路財源の確保に特段の配慮がなされるよう強く要望する。